

入学者選抜における第2志望登録制度の実施について

概要

一般選抜(本学独自方式)A・B日程において、同一試験日で、かつ受験科目が同じである場合、第1志望以外の学部・学科の第2志望登録を認め、第1志望学部・学科が不合格の場合でも、第2志望学部・学科で再度合否判定を行います。ただし、試験結果によっては実施しない場合もあります。

実施学部・試験科目

1. 薬学部 ⇔ 医療保健学部

* 医療保健学部を第1志望とする者の薬学部第2志望登録については、以下の科目選択を条件とします。

英語・数学・化学

2. 経済経営学部 ⇔ 国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科

経済経営学部 ⇔ 国際コミュニケーション学部心理社会学科

国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科 ⇔ 心理社会学科

* 経済経営学部、国際コミュニケーション学部心理社会学科を第1志望とする者の国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科第2志望登録については、以下の科目選択を条件とします。

英語・国語

上記組み合わせ以外の第2志望を認めません。

3. 合否判定方法

第1志望学部・学科の合否判定ラインに満たない受験者のうち、第2志望登録学部・学科の合否判定ラインに達している者を第2志望合格者として取り扱います。

4. その他

第2志望合格し、かつ第1志望学部・学科で補欠認定された者が、手続期間中に第2志望学部・学科に入学手続をしない場合、第2志望合格の資格は消失することとし、補欠認定のみ継続するものとします。